

## AI アシスタント サービス利用規約

### 第 1 条(適用)

本規約は、甲(アーガイル株式会社)が提供するサービス「AI アシスタント」(以下、「本サービス」という)の利用に関して、甲と乙(サービス利用者)との間で適用されるものとします。乙および乙の組織に属するユーザーは、本サービスにアカウントを登録しログインして利用することにより、本規約のすべての内容について同意したものとみなされます。

### 第 2 条(サービスの内容)

1. 本サービスは、API 連携を通じて ChatGPT を組織内で利用するためのものです。
2. 甲は、乙に対し本サービスの利用権を非独占的に付与します。

### 第 3 条(利用料金および支払条件)

乙は、本サービスの利用にあたり、甲に対して別途定める料金を支払うものとします。

### 第 4 条(知的財産権)

本サービスに関連する一切の知的財産権は甲に帰属します。

### 第 5 条(禁止事項)

乙は、本サービスを不正な目的で利用してはならず、また、第三者に対して本サービスを再販売、再配布することを禁じます。

### 第 6 条(サービスの変更及び終了)

1. ChatGPT およびその API の仕様や料金プラン等が大幅に変更された場合、甲は本サービスの現状のままで提供を保障するものではありません。甲は、変更が生じた場合には、乙に対して適切な通知を行い、必要に応じてサービスの変更または終了を行うことができるものとします。
2. 甲は、本サービスの改善のために、事前に乙に通告することなく機能改善、仕様変更などのアップデートを行うことがあります。本サービスの利用契約は、契約時と同一の仕様での継続的な利用権を保障しません。

### 第 7 条(保証の否認)

1. 甲は、本サービスが乙の要求を満たすこと、または特定の目的に適合することを保証しません。
2. 甲は、本サービスの利用により発生したいかなる結果についても責任を負わないものとします。

#### 第 8 条(免責)

1. 甲は、本サービスの利用に関連して乙または第三者が被った損害について、故意または重大な過失がない限り、一切の責任を負わないものとします。
2. 甲は、本サービスに不具合が生じた場合、乙に対して迅速な復旧に努めるものとします。ただし、甲はデータの完全な復旧を保証するものではなく、不具合によるデータ損失に対しては、乙が定期的にバックアップを取得することで対策を講じるものとします。

#### 第 9 条(契約期間および解約)

1. 本契約の有効期間は、乙が本サービスの利用を開始した日から契約終了日までとします。契約期間の途中で解約は原則的に受け付けておりません。
2. 乙は、初回の契約期間の終了後は本サービスの利用を終了希望日の1ヶ月以前に通告することにより、いつでも終了することができますが、既に支払われた利用料金の返金はありません。
3. 乙からの事前の解約通知がない場合、契約期間の終了後は同一条件での一ヶ月単位の契約として自動的に継続となります。
4. 甲は、乙が本規約に違反した場合、事前の通知なくして本契約を解約することができます。

#### 第 10 条(準拠法および管轄裁判所)

本規約の解釈および適用に関しては、日本法を準拠法とし、甲の本店所在地を管轄する裁判所を専属的合意管轄とします。

#### 第 11 条(プライバシーと機密性)

1. 乙がアプリサービス内で入力・生成した内容については、甲のプライバシーポリシーに則り、機密情報として適切に取り扱われます。

#### 第 12 条(入力データの取り扱い)

1. 甲は、本サービスの入力データについて、OpenAI 社との API 利用契約に基づき、ChatGPT の機械学習の対象外として API 連携を行っていることを保証します。ただし、乙の入力内容と類似の情報が AI から出力された場合、甲はその責任を負わないものとします。

#### 第 13 条 (AI による出力内容の誤り)

1. AI による出力内容が誤っていた場合、その内容に基づいて生じた直接的または間接的な損害について、甲は賠償責任を負わないものとします。

#### 第 14 条 (利用回数の超過)

乙が予め契約したプラン内の最大利用回数を意図的に超過した場合、別途料金表に定めた従量課金が発生することがあります。

#### 第15条 (本規約の変更等)

1. 甲は、合理的な理由に基づき、本契約の内容を変更することができるものとします。本契約を変更する場合、甲は、変更内容およびその効力発生時期を定め、乙に対して事前に通知するものとします。変更内容は、甲のウェブサイトに掲示する等、適切な方法で周知されます。
2. 乙は、変更通知を受領した後、変更内容に同意しない場合は、効力発生日前に本契約を解約することができます。変更効力発生日以降に本サービスを利用した場合、または解約しなかった場合には、乙は変更内容に同意したものとみなされます。
3. 本契約に基づいて現に発生している権利義務については、新規約に特段の定めがない限り、新規約の変更による影響を受けないものとします。

以上

2023年7月 21 日制定